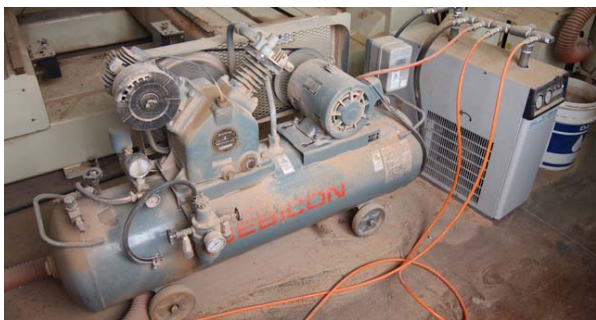


生産性が向上し、電気使用量が減る省エネ効果



株式会社 森下（姉ヶ崎工場）

夏の省エネ診断後の対策について



省エネ診断時にアドバイスを受け、コンプレッサーの空気漏れ対策、ドレンの対策を行いました。工場の電気使用量は生産性に起因することが多く、生産の増減に比例しますが、生産体制や残業管理の見直しを行ったことで、生産性が向上し、売り上げが伸びたにもかかわらず、電気使用量は昨年度を下回ることができました。

具体的な対策

- 1、コンプレッサーのエアホース交換【画像・上】
- 2、蛍光灯の間引き【画像・下】
- 3、工場の消灯管理
- 4、生産体制の管理
- 5、残業の管理

結果、生産増強にもかかわらず約5%の省エネを達成できました。



画像を拡大 

今後の省エネ対策について

営業車の買い替えの時期なので、ハイブリッド車を採用し、コスト削減にもつながるよう、エコドライブに気をつけていこうと思います。

その他の取り組み

工場が風通しの良い場所にあるため、空調設備がありません。したがって、冬場は厚着をして暖房の足りない分を補い、夏場は保冷用の首巻などを使用して節電に努めています。

メッセージ



森下は明治43年に創業してから現在に至るまで、変わる事のない2つの想いを胸にやって参りました。

1つは『家具』などの『ものづくり』という姿勢ではなく、『家具』や『木製品』を通してお客様や森下の家具に触れる全ての方への『快適な空間』をつくるという想い。もう1つは初代社長の口癖でもあった「相手のことを考えて商売をする」という想い。この2つの想いを常に持ち続けることによって、私達

自身もお客様に支えられて参りました。

これからも森下はこの二つの想いを大切に、創業からの伝統と技術を受継ぎ、さらに新たな伝統と技術を創造する努力を続けて いつまでも皆様から『必要とされる企業』であることを目指します。

会社概要

事業者名	株式会社 森下（姉ヶ崎工場）
所在地	〒299-0111 千葉県市原市姉崎8番地
業種（サービス）	木製家具の製造、並びに販売（木製特注家具 一般住宅・店舗用什器・ホテル家具等の什器 学校家具の什器 実験室木製什器各種実験台、調理台、戸棚、書庫、特殊甲板、パネル板の製作 その他 不動産賃貸業）
資本金	3,000万円
創業年	明治43年
従業員数	25名
代表者	代表取締役社長 降旗啓和
TEL/FAX	TEL.(0436)61-0607(代表) FAX.(0436)62-2697